

しっかり透析をして・栄養をしっかり摂りましょう！

今回は透析センターでのサルコペニアチームの取り組みについてのお話です！

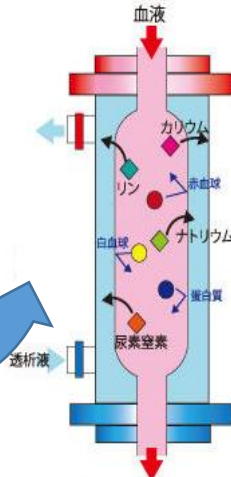
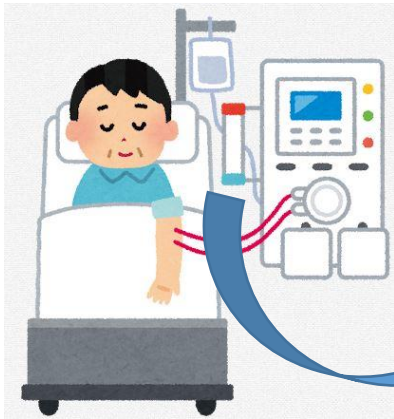
透析をされている患者様はさまざまな要因により、運動量や食事量が不足し、サルコペニアを発症する危険性があります。透析センターでは、患者様にその人らしい生活を一日でも長く送ってもらうために適正な透析条件を検討し、患者様一人ひとりにあった治療方法を提案しています。



最近Aさんが、体重増加が少なく、食事があまり食べれていないみたいです。

栄養状態の確認、透析膜の検討してみます。

透析治療で何が除去抜けているか知っていますか？



透析で抜ける物
尿素窒素 (BUN) (毒素)
クレアチニン
カリウム
リン
タンパク質 (アミノ酸)

透析治療でタンパク質が除去される！？

透析治療において尿毒素(尿素窒素やクレアチニン等)が除去されるのは皆さんご存じだと思います。しかし、それだけではありません。尿毒素の他に、タンパク質が除去されます。タンパク質は筋肉や皮膚を作るために必要なものです。では、それが除去されるとどうなるのでしょうか。タンパク質が減少すると低栄養や筋力低下につながります。これらを防ぐために、毎月の採血にてタンパク質が除去されすぎているか確認しています。

透析膜(ダイアライザー)の構造!

APSシリーズ(旭化成社製)のダイアライザー



小 タンパク質の抜けやすさ 大

同じシリーズのダイアライザーでも**タンパク質の抜けやすさ**が変わります。ダイアライザーには**中空糸**と呼ばれる糸状の繊維が約1万本入っています。この繊維1本には穴が無数にあり、**穴の大きさや数**がダイアライザーごとに異なります。これにより、タンパク質などの物質の抜けやすさが変わってきます。そのため、臨床工学技士は**各ダイアライザーの性能**を考慮して選択しています。

当院では**定期の採血データ**をみて透析スタッフでカンファレンスを行い、透析での治療条件を検討しています。

透析サルコペニアサポートチーム



近年、透析患者様のサルコペニア(筋力低下)は増加傾向にあります。

透析では、栄養素の損失や慢性炎症により栄養不足になりやすくサルコペニアのリスクが高くなります。

しっかり透析治療を行うため、適切な運動と十分な栄養を摂ることを心掛けましょう。